



# 今年度も日帰り旅行を楽しんできましたpart①!



2024年6月

「もっと一人ひとりの児童の興味や特性にスポットを当てて、より満足感を得ることのできる郊外活動を実現させたい!」という職員の思いから、前年度より事業所毎に企画・実行する「各ルーム日帰り旅行」を取り組み始めましたが、今年度も早速実行してきた事業所の様子をお伝えしたいと思います。



中安井ルームと錦織ルームは神戸にある「おとぎの国」という遊園地を目的地に別日に出発し、当日は土曜日でしたがそこまでの混雑具合もなく、先にくったりと風食を摂ることができました。遊園地内はグループ単位で行動し、それぞれのグループに乗り物チケットを渡しましたが、チケットの枚数には限りがあるので、そのメンバー間での乗り物に乗りたいたいか、慎重に相談しながら考えている様子がありました。特に人気集中したのが絶叫系の乗り物で、おと

ぎの国には幼児向けのジェットコースターと、中学生位の児童でも楽しめるジェットコースターの二種類があり、出発前は「怖いから絶対乗らない!」と言っていた児童も、お友達に誘われ恐々乗り込むと:「きゃ〜」「わ〜」とおもいっきりの楽しんでいる絶叫が聞こえ、「僕ジェットコースター乗れた!」「全然怖くなかったよ!」とその後の自信にも繋がっている様子でした。



ウキウキルームは「ラビートに乗って関西国際空港を目指そう!」という目的のもと、みんなで「電車」「バス」「ラビート」を乗り継ぎ集団移動しました。

ほぼ全員の児童が初めてラビートに乗車するということもあり、ゆったりしたソファ席や電車の速さに興奮する児童が続出で、目的の駅に着いた時は、「早く飛行機も見たいけど、ラビートから降りたく

ない:」といった複雑な表情の児童もいました。無事に関西国際空港に到着し、空港内の展望デッキで間近に発着する飛行機を見学でき、「飛行機大きいな〜」と一日興奮続きで、帰りの電車では皆ぐっすり雲の上で揺られているかのように「すやすや...」と寝入っていました。



気候も良かったですがその分かなり暑い中での外出となり、子どもたちの体面や体調等が心配でしたが、そんな暑さを吹き飛ばすほどの、子どもたちの笑顔とエネルギーに溢れた一日となりました。

来月分のブログでは、残りの事業所の日帰り旅行の様子をお伝えしたいと思いますので、どうぞお楽しみにお待ちください!